

2014 年度 活動報告 No.2 (7月～11月)

◆「2014 ボランティア・サマーフェスティバル」：7月20日（日） 5名参加

山梨県ボランティア・センターを拠点に活動している団体が結集し、毎年7月に開催されています。今年度は30団体、約300名が参加しました。本会はパネル展示を中心に活動紹介を行いました。

1階ホールでは腹話術、フラダンス、二胡の演奏、台湾の踊りなどのパフォーマンスが披露されました。2階は主に飲食スペースで、餃子、お弁当、焼きそば、パン、飲み物などを販売しています。3階は遊休品バザーの会場となっていて、毎年、行列ができるほどの人気です。その他、手作り品の販売や子ども達の遊びの広場も賑わっていました。



◆「国際フェスタ 2014」：11月15日（土） 8名参加+折紙提供1名



11月15日と16日、国際交流協会主催の「国際フェスタ 2014」が小瀬スポーツ公園で開かれ、本会は15日に出展しました。「国際フェスタ 2014」は3つの分野があり、①舞台での音楽とパフォーマンス（7団体）、②ワールドグルメ8店（ブラジル、中国、台湾、韓国、インド、タイ、多国籍料理、たこ焼き）、③国際交流・協力に関わる8団体による活動紹介です。

なお、両日とも会場の小瀬スポーツ公園では、県内各地の特産品や工芸品、グルメを扱うお店が軒を並べ、さらにワイン祭り、スポーツ大会、各種イベントが開かれ大賑わいでした。何より晴天に恵まれ紅葉がひとときわ鮮やかでした。



本会はパネル展示と配布物による活動紹介や相談への対応、そして紙紐を使った箸置き作りと剣玉遊びのコーナーを設けました。箸置きは24cmに切った紙紐を数回折るだけで作れ、簡単にできてかわいいと好評でした。剣玉コーナーでは、子供達や「剣玉は脳トレに良いらしい！」と中高年も参戦していました。また、会員提供の折紙作品を展示したところ、その精巧な作りに感嘆の声、「譲ってもらえないか？」との問い合わせがあるほどでした。



◆「チャレンジ勉強会」終了しました。

「日本語教育能力検定試験」の参考書をメインテキストに日本語教育について皆でわいわいと話し合い、勉強し、やる気のある人は受験してみようという趣旨で4月から始めた勉強会が11月終了いたしました。


集まりはだいたい月1回のペースで計9回を数え、5～8名が参加しました。毎回、様々な検討、また各自の持っているレッスンについての相談も展開し、楽しく有意義なものでした。

10月26日の試験には1名が受験し、最終勉強会（と言う名の打ち上げ食事会）には厳しくも生々しい受験体験が報告されました。次回の勉強会にはその経験が生かされより充実した会が持てるだろうと言うことで、来年度も最終回参加メンバー6名全員残留で勉強会を続けようということになりました。

受験は二の次、皆でする勉強が面白いから続いたというユルい会です。4月より再開する予定です。また詳細は開始時期が近づきましたらお知らせいたします。興味のある方は気軽にご参加ください。

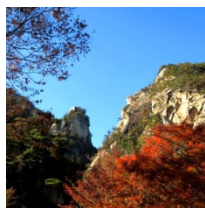
清水由美子

高石優子

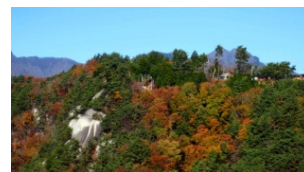
◆  第2回「ハイキング同好会」：11月19日（水）5名参加

風もなく快晴！紅葉シーズン真っただ中の昇仙峡を歩きました。

〈コース〉9：40 天神森市営駐車場集合 → 溪谷沿いを車で通過 → 県営駐車場 → 仙娥滝遊歩道 → 11：00 ロープウェイでパノラマ台へ → 11：35 白砂山（昼食休憩） → パノラマ台経由 弥三郎岳 → 14：00 ロープウェイ → 15：00 天神森で解散



白砂山にて



白砂山からパノラマ台を臨む

（報告/写真：稲谷いく子）